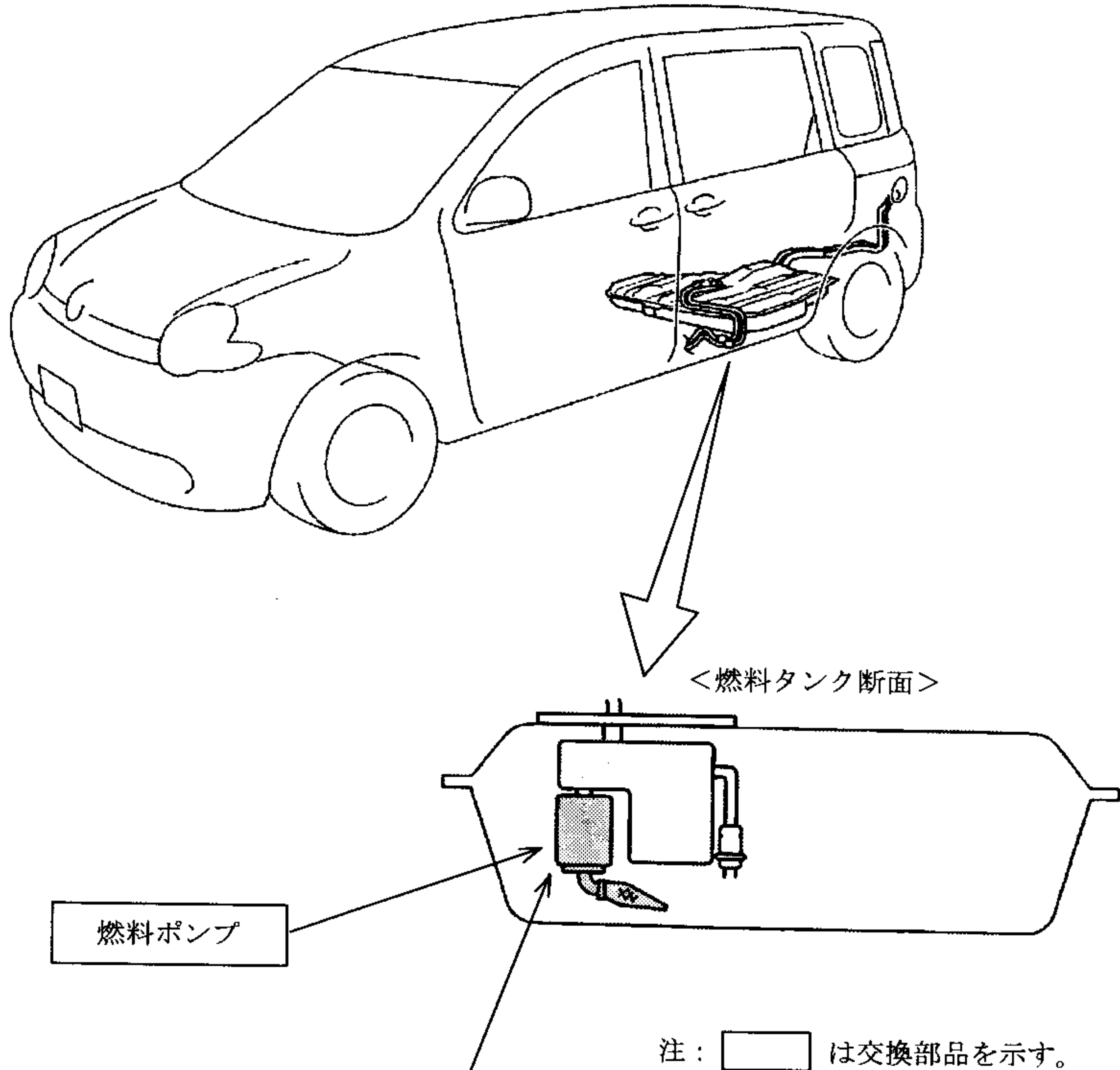


改善箇所説明図 ②



基準不適合発生箇所

電動式燃料ポンプの製造時に異物の除去が不十分なため、内部モータの配線被覆が異物により損傷して短絡し、燃料ポンプ回路のヒューズが切れたり、モータブラシが異常摩耗することがある。そのため、燃料ポンプが作動しなくなり、エンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該燃料ポンプを良品と交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム左側のボデーパネル上面（サスペンション取付部前側）に黄色ペイントを塗布する。